

# 不動産業界を舞台にした新犯罪が登場

## — アパートやマンションの空室を利用して商品等受取る —

それでは、最近我々不動産業界を舞台にした新しい犯罪の手口についてご説明致します。それはアパートやマンションの空室を悪用するパターンなのです。

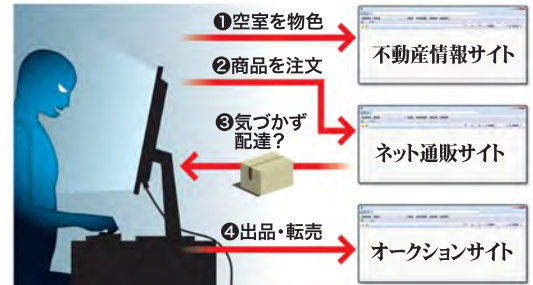
近年アパートやマンションの入居者の募集方法は、IT化の進歩で大型サイトやホームページでその情報が公開され、日本国内ばかりか世界中にその情報は配信されてしまう訳です。もちろん本来ならば、それが目的なので問題になる事ではないはずなのですが、犯罪を考えている人達には悪用できる情報源となってしまっているのが現実なのです。

私共の不動産業界では、空室情報を公開し広く募集活動を行うことで早期に新入居者を探すことができる様なシステムになっている訳で、他の不動産会社さんのスタッフにその空室の鍵を貸し出すことは、日常業務の一環なのです。

その様な中で犯人達は我々不動産会社のスタッフになりすまして右写真にもあります「キーボックス」の暗証番号を聞き出して、入居希望者を案内するのではなく、違法の通信販売の受け取り場所にしたたり、犯罪者達の一時的な事務所の様に利用したりという事件が全国ではかなり増えているそうなのです。

幸い現在迄、当社の管理物件においては、その様な犯罪に巻込まれたことはございませんが、大手不動産会社の中では一部スマートフォン等を利用した「スマートロックシステム」を導入して犯罪対策を考えているケースもあるようです。当社も改めて気を引き締めてさらに厳しいチェック体制を整えていこうと考えています。

空き部屋を使ったネット通販詐欺の例



現地に設置してあるキーボックス



新たなスマートロック方式

### <「NinjaLock」を活用した「スマート内覧」の流れ>



インターネットで  
直接内覧予約



スマートフォン等を  
持って直接現地に行く



スマートフォン等から  
NinjaLockを操作しドアを開錠



営業担当者の立会うことなく  
自由に内覧が可能